



立西巻き

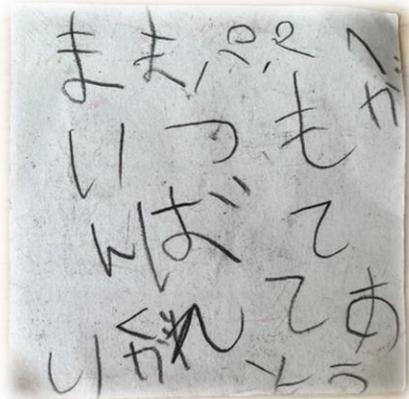
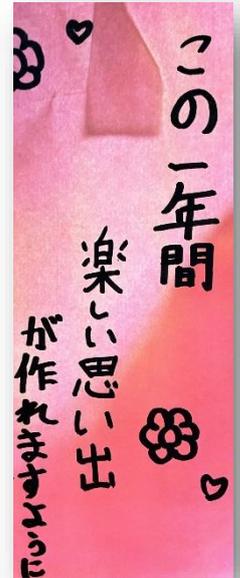
尼崎市立立花西小学校
校長 笠井美香
2025. 7. 8 (火)
No.27

[校長先生つぶやき、つぶやく (校長だより)]

たなばたのねがい

- ・家ぞくがしあわせにくらしますように
- ・南海トラフがおこりませんように
- ・漢字テスト 90 点以上とれますように
- ・尼崎市の学校の先生になれますように (学生ボランティア)
- ・痩せてかっこよく変身したい (教職員)
- ・全国大会でゆうしょうできますように
- ・ほけんの先生になれますように
- ・字がきれいになりますように
- ・父母がしゅっせして金持ちになりますように
- ・ソニックになれますように
- ・料理上手になれますように (教職員)
- ・じいじにあえますように
- ・きょう算数ありますように

全部叶ってほしいです。七夕の短冊には、夢や希望があふれています。今週中頃まではかざっておこうと思います。夢と希望の笹が玄関や教室前で揺れています。



ちょっとまって…整理整頓前の前に

1年生が忘れ物をして、教室に取りに戻ってきました。引き出しの中をついでに点検すると、鉛筆の芯、ミニ付箋に書かれた小さい絵、手裏剣、赤い芯が入った粘土、カラーペンで色づけたジップロックキラキラしたとがった石、文字が書かれたミニ折り紙3枚…。一見、思わず捨てそうになるものばかり。

「これは宝物？」と聞くと、すべて宝物だそうで、ひとつひとつの

宝物である由来を聞くと、それは全部とおかなければならないなと思いました。まだ習いたての字で、「ままパパいつもがんばってくれてありがとう」と書かれた小さなお手紙3枚については、「渡さないの？」と尋ねると、まだ納得いく手紙が書けていないとのことでした。

袋に全部入れて、おうちに持ち帰るように伝えると、持ち帰りを悩んでいたので『これ、全部宝物だよ。』って言えばいいんだよ。」とアドバイスしましたが、まだ、学校に置いておきたいそうです。もうすぐ夏休み。全ての持ち物を持ち帰ります。お家の方が間違えて捨ててしまうことがないように、お子様と一緒に整理整頓の取捨選択をしてもらう必要があるなと感じたシーンでした。大人から見ると「これはなんだ??」と思う物も、子どもにとっては大切な何かかもしれません。



ベルマークで買っていただきました。ブックラック4台

学級文庫がない立花西小学校です。令和6年度末から今年度にかけて4台のブックラックを購入していただきました。ありがとうございます。本当にうれしいです。これから、欲しいのは、読む本です。もし、お家で不要となり、破棄予定のもので、絵本等の児童が読むのにふさわしい本がありましたら、学校へご寄付くださいませ。よろしくお願ひします。

